

広報広聴活動

問合せ先 建設企画課

土木行政について、地域の方々に、分かりやすくかつ正確にお伝えするため、広報活動を重点課題に位置づけ、開かれた県政を目指しています。

また、地域皆様の声を積極的に聞きし、それを施策に反映させニーズに合った事業を推進していくため、幅広い広聴活動を行っています。

① あり方懇談会

土木行政のあり方について、県内各地で参加者との積極的な意見交換、認識共有を行っています。

土木行政についての「あり方懇談会」を行いました。出席者より、土木行政のあり方に対して、日頃感じている様々な意見を出して頂きました。



④ 「土木の日」イベント

11月18日が「土木の日」であることにちなんだイベントの開催を行っています。

例年県内各地で「土木の日」にちなんだイベントを開催しています。令和5年度は長崎浜町ベルナード観光通り内で、【変わっていくけん長崎！時代を担う土木の魅力】をテーマに「土木パネル・模型展」を開催し、多くの人で賑わいました。



↑ パネルを用いて事業内容の説明をおこなっています。



↑ 模型を使って、分かりやすく説明しました！



② 地域住民との協働(簡易PI)

多様なニーズに的確に反映することを目的として、行政と市民とが構想・計画・実施のあらゆる段階において、簡単なコミュニケーションを行うなど、県民の意見を積極的に取り入れています。

道路のルート検討段階で地域住民との合意形成を図りながら、ご意見を伺う機会を設けました。



③ 現場見学会

機会ある毎に情報発信し、事業の目的や必要性、効果、進捗状況を理解して頂く場としています。

県内全域において、親子や中高生、女性など様々な方を対象とした現場見学会も行っています。

今後も引き続き、「土木」を身近に感じていただけるような見学会を行っています。



⑤ 土木部広報誌(DOVOC通信の発行)

道路や港、川などの事業内容及びその効果など「土木」に関するホットな話題を紹介するために、平成19年8月より年3回(令和4年度より年4回)発行しています。

県の主要な事業を紹介するとともに、県内の土木に関する情報を発信しています。

工夫をこらした特集や各種イベント、土木部の取組などをお伝えしていきます。



【表紙】



【裏表紙】

⑥ ホームページやロゴマークを用いた広報活動

土木部では、公共事業の役割やそれを支える建設業の魅力を発信するため、ホームページやロゴマークを用いた広報活動を行っています。「1万人、土木・建築体験プロジェクト」で現場見学会やイベント開催状況を発信しています。また、デミー博士と共同でラブラブDOVOCのロゴマークを作成し、土木・建築を一般の方に広める広報に活用しています。



「1万人、土木・建築体験プロジェクト」ホームページ



1万人 土木 長崎 検索